

meiji

第131期
報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで



皆様へ

当連結会計年度のわが国経済は、米国の金融危機に端を発した世界的な景気減速の中で、急激な円高・株安の進展や原油をはじめとする原材料価格の高騰などに見舞われ、企業収益は大幅に減少、雇用情勢の急速な悪化を招くなど、厳しい状況で推移しました。

食品業界におきましては、食品偽装等の事件が相次ぐ中で、食の安全・安心がますます求められる状況となる一方、原材料価格の高騰を背景とした商品の価格改定の動きが活発化し、市場における競争は激しいものとなりました。

乳業界におきましては、需要が減少する状況の中で、国際乳原料価格の上昇や飼料価格の高騰などを踏まえて原料乳価格の引き上げを行うなど、業界を取り巻く環境は一層厳しいものとなりました。

こうした状況の下、明治乳業グループでは、牛乳・乳製品価格の改定を実施するとともに、引き続き消費者の皆様への信頼と支持が得られるよう、「明治ブランド」の価値向上、ヨーグルト・プロバイオティクス事業などの既存優位事業の徹底強化、チーズ事業や流動食事業など成長事業の売上拡大、グループ内物流の全体最適化などによるコスト削減等、諸施策に注力してまいりました。

その結果、当連結会計年度における明治乳業グループ

の売上高は、前期比0.6%増の7,113億9千4百万円となり、営業利益は前期比13.7%減の140億3千7百万円、経常利益は前期比13.3%減の139億2千3百万円となりました。

明治乳業グループを取り巻く経営環境は、景気後退が世界規模で深刻化している中、国内の飲用牛乳の長引く消費低迷、消費マインドの冷え込みを受けた商品価格の値下げ圧力の増大、さらには、少子・高齢化の進行および人口減少に伴う食品需要の縮小なども相まって、極めて厳しい環境が継続するものと思われます。

乳業界におきましても、景気の先行き不透明感により消費者の生活防衛意識が高まっていることから、市場競争は一層激化することが予想されております。

このような環境下におきまして、当社は、平成21年4月1日に明治製菓株式会社と経営統合し、「明治ホールディングス株式会社」を持株会社とする新生・明治グループをスタートさせております。本統合により、当社と明治製菓株式会社は、両社が同じく持つ「明治ブランド」を最大限に活かし、「既存事業の強化」と「新たな需要の創造による事業成長機会の拡大」を追求して、事業領域を拡大していく考えであります。

この新生・明治グループのもと、当社は、「乳および乳

CONTENTS

皆様へ	1	明治ホールディングス株式会社の	新製品のご紹介	12
業績の推移(連結・単体)	3	設立に関するお知らせ	会社概要/役員/重要な子会社等/	
事業別の概況(連結)	4	連結財務諸表	株式の状況	13
部門別の概況(単体)	5	単体財務諸表	株主メモ	14

業技術を事業基盤とし、独自性の高い技術開発力をもって、お客さまに健康とおいしさを提供しつづける会社」を目指し邁進してまいります。

具体的には、チーズ事業、流動食（メディカルニュートリション）事業といった成長事業の基盤強化や、ヨーグルト・プロバイオティクス事業、おいしい牛乳などのブランド牛乳といった競争優位事業に経営資源を集中することにより、さらなる事業の拡大を図るとともに、海外における成長のための基盤構築を推し進めてまいります。

あわせて、当社独自技術の深耕と、他社技術との融合による新たな技術力の創造を通じて、お客様に価値が認められ、愛される商品の開発を推進してまいります。

また、販売・生産・物流・間接業務の最適化を推進し、関係会社を含めた聖域なきコスト改革の推進を図り、さらには、研究・調達・販売・物流といった部門において、明治製菓株式会社をはじめ、他社との事業提携等による競争力強化を図ってまいります。

これらの諸施策に加えまして、明治クオリアスによる「お客さまに約束する品質」の維持・向上、省エネ・CO₂削減を強く意識した環境への取り組み、グループをあげたコンプライアンスへの取り組みを推進することにより、「明治ブランド」の価値向上を図ってまいります。

皆様におかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月



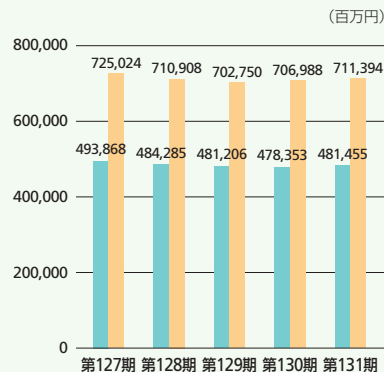
取締役社長

浅野 茂太郎

業績の推移（連結・単体）

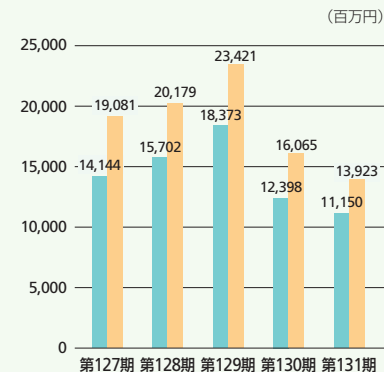
売上高

■ 単体 ■ 連結



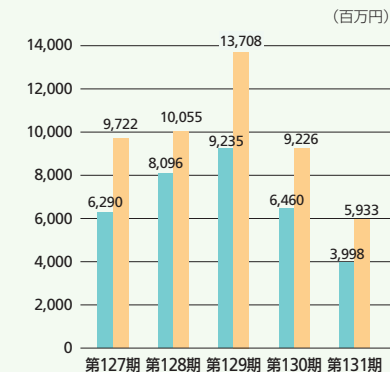
経常利益

■ 単体 ■ 連結



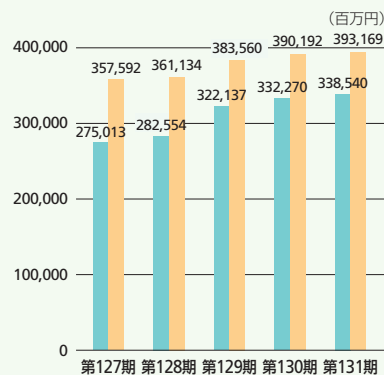
当期純利益

■ 単体 ■ 連結



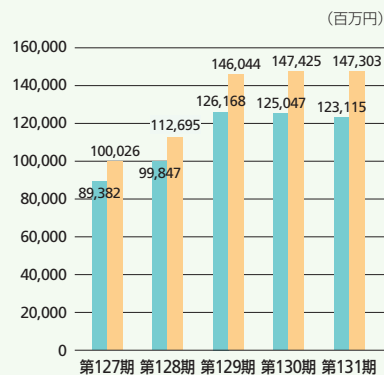
総資産

■ 単体 ■ 連結



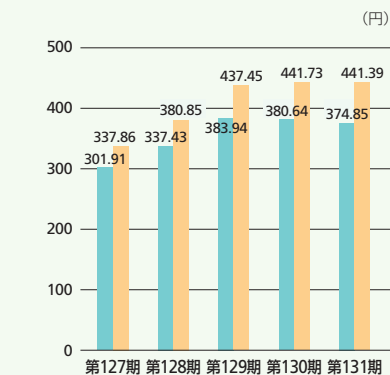
純資産

■ 単体 ■ 連結



1株当たり純資産

■ 単体 ■ 連結



事業別の概況（連結）

食品事業

当事業には、牛乳、乳製品、アイスクリーム他食品の製造・販売が含まれます。

売上高は、当社において、コナミルク・チーズ等の乳製品、アイスクリーム、栄養食品、マーガリン類等の売上が前期実績を上回ったことなどにより、前期比0.3%増の5,974億7千5百万円となりました。営業利益につきましては、海外原材料価格の高騰と生乳取引価格の引き上げによる原材料コストの大幅な増加などにより、前期比24.6%減の109億8千万円となりました。

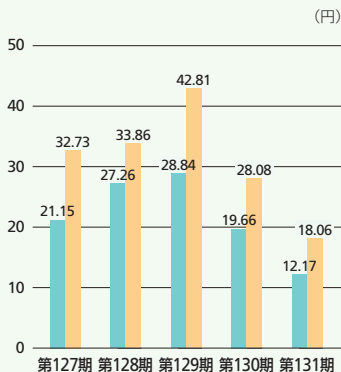
サービス／その他事業

当事業には、物流事業、飼料事業、その他事業が含まれます。

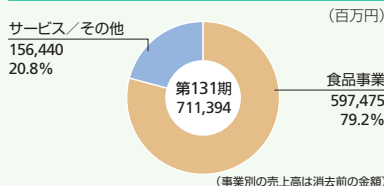
売上高は、配合飼料価格の改定をしたことにより飼料事業の売上が前期実績を上回ったものの、受託物量減少による物流子会社の売上減などにより、前期比0.7%減の1,564億4千万円となりました。営業利益は、前期比61.7%増の28億6千1百万円となりました。

1株当たり当期純利益

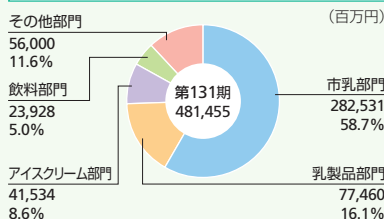
■ 単体 ■ 連結



事業別売上高（連結）



部門別売上高（単体）



部門別の概況（単体）

市乳部門

価格改定や販売競争激化の影響から、牛乳類の物量が大幅に減少したことなどにより、当部門の売上高は、前期比2.0%減の2,825億3千1百万円となりました。



明治ブルガリアヨーグルト
LB81プレーン



明治ブルガリアのむ
ヨーグルトLB81
プレーン



明治プロビオヨーグルト
LG21



明治おいしい牛乳



明治ラブ

乳製品部門



明治北海道十勝バター



明治北海道十勝
スマートチーズ



明治
チューブでバター1/3



明治北海道十勝
スライスチーズ8枚入り



明治北海道十勝
カマンベールチーズ



明治ほほえみらくらく
キューブ24袋入り



栄養バランスアップミルク
明治ステップ

「明治ほほえみ らくらくキューブ」をはじめとしたコナミルクが好調に推移し、また「明治北海道十勝」シリーズを投入したチーズの売上高も前年同期実績を大きく上回ったことから、当部門の売上高は、前期比10.5%増の774億6千万円となりました。

アイスクリーム部門

価格改定が市場に定着し、主力の「明治エッセルスーパーカップ」シリーズが好調に推移しており、当部門の売上高は、前期比5.9%増の415億3千4百万円となりました。



明治エッセル
スーパーカップ
超バニラ



明治
うまか棒ミニ
チョコナッツ



Aya Creamy
バニラ

飲料部門

市場競争の激化により、当部門の売上高は、前期比17.0%減の239億2千8百万円となりました。



アクアブルガリア



ミニッツメイド
オレンジ

その他部門

マーガリンが好調で、栄養食品、冷凍食品が堅調に推移しており、当部門の売上高は前期比7.7%増の560億円となりました。



ヴァームシリーズ



明治コーンソフト



レンジピッツァ&ピッツァ
2枚入



レンジえびグラタン
3個入

明治ホールディングス株式会社の設立に関するお知らせ

明治乳業株式会社と明治製菓株式会社は経営統合し、新たな一步を踏み出しました。

明治乳業株式会社（以下「明治乳業」）と明治製菓株式会社（以下「明治製菓」）は、2009年4月1日付けで、株式移転方式により共同持株会社「明治ホールディングス株式会社」（以下「明治ホールディングス」）を設立し、経営統合いたしました。

明治乳業と明治製菓の両社は90年以上にわたり、お客さまに愛されてきた「明治ブランド」という共通の財産を有し、高い研究開発力と技術力、強いマーケティング力、さらには高度な品質保証体制のもと、事業を営んでまいりました。

今回の経営統合により誕生した新生「明治グループ」は、こうした両社の良いところ、強いところをさらに伸ばし、これまでにない新たな「おいしさ・楽しさ・健康・安心」の世界を拓き、お客さまの日々の生活充実に貢献することを目指します。

明治ホールディングスの 会社概要

(1) 商 号	明治ホールディングス株式会社 (英文名：Meiji Holdings Co., Ltd.)
(2) 事 業 内 容	菓子、牛乳、乳製品、薬品等の製造、販売等を行う子会社等の 経営管理およびそれに付帯または関連する事業
(3) 本 社 所 在 地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
(4) 代表取締役社長	佐藤 尚忠
(5) 代表取締役副社長	浅野 茂太郎
(6) 設 立 年 月 日	2009年4月1日
(7) 資 本 金	300億円
(8) 上 場 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部
(9) 発 行 株 式 数	76,341,700株
(10) 決 算 期	3月末
(11) グループ年間 売 上 高	1兆1,254億74百万円 (明治乳業・明治製菓両社の2008年度連結売上高の合計)
(12) グループ 従 業 員 数	14,127人 (明治乳業・明治製菓両社の2009年3月31日現在の連結従業員数の合計)



グループ理念

「グループ理念」は、明治グループの存在意義と活動原理を明確にし、事業領域と、事業展開によって提供すべき価値、そして使命・役割を示しております。

私たちの使命は、「おいしさ・楽しさ」の世界を拡げ、
「健康・安心」への期待に応えてゆくこと。

私たちの願いは、「お客さまの気持ち」に寄り添い、
日々の「生活充実」に貢献すること。

私たち明治グループは、「食と健康のプロフェッショナルとして、
常に一歩先を行く価値を創り続けます。



明治ブランド マーク

meiji

ふくよかで柔らかな書体、親しみのある小文字を使用することによって、「食と健康」の企業グループらしい明るさと、お客さま一人ひとりとのあたたかいつながりを表現しました。

「iji」の造形には、人びとが寄り添い支えあう姿を託しています。

ブランドカラーはレッド。躍動感や生命のよろこびを感じさせる色であり、人が生まれて最初に知る色でもあります。赤ちゃんからお年寄りまで、あらゆる世代の人びとのそばにあって、愛され続ける存在でありたいという思いを込めました。

この明治ブランドマークは、グループ理念を実践しようとする私たち自身の、志のシンボルです。

連結財務諸表

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	平成21年3月31日現在	平成20年3月31日現在
（資産の部）		
流動資産	148,793	141,563
固定資産	244,376	248,629
資産合計	393,169	390,192
（負債の部）		
流動負債	181,958	165,730
固定負債	63,907	77,036
負債合計	245,865	242,766
（純資産の部）		
株主資本	144,237	141,022
資本金	33,646	33,646
資本剰余金	31,977	31,995
利益剰余金	78,648	76,019
自己株式	△ 34	△ 638
評価・換算差額等	732	4,094
その他有価証券評価差額金	732	4,094
少数株主持分	2,333	2,308
純資産合計	147,303	147,425
負債及び純資産合計	393,169	390,192

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	平成20年4月1日から平成21年3月31日まで	平成19年4月1日から平成20年3月31日まで
売上高	711,394	706,988
売上原価	522,659	516,325
売上総利益	188,734	190,663
販売費及び一般管理費	174,696	174,400
営業利益	14,037	16,262
営業外収益	1,850	2,085
営業外費用	1,964	2,282
経常利益	13,923	16,065
特別利益	1,027	2,366
特別損失	3,140	2,614
税金等調整前当期純利益	11,810	15,817
法人税、住民税及び事業税	3,581	4,247
法人税等調整額	2,256	2,300
少数株主利益	39	42
当期純利益	5,933	9,226

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金		
平成20年3月31日残高	33,646	31,995	76,019	△ 638	141,022	4,094	2,308	147,425
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 2,627		△ 2,627			△ 2,627
当期純利益			5,933		5,933			5,933
連結子会社決算期変更に伴う増加額			12		12			12
持分法適用会社決算期変更に伴う減少額			△ 59		△ 59			△ 59
自己株式の取得				△ 74	△ 74			△ 74
自己株式の処分		△ 5		35	30			30
自己株式の消却		△ 12	△ 629	642	—			—
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△ 3,362	25	△ 3,336
連結会計年度中の変動額合計	—	△ 17	2,628	603	3,214	△ 3,362	25	△ 121
平成21年3月31日残高	33,646	31,977	78,648	△ 34	144,237	732	2,333	147,303

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,991	18,542
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,882	△ 44,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,321	15,455
現金及び現金同等物の増加（△ 減少）額	1,430	△ 10,632
現金及び現金同等物の期首残高	3,230	13,863
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	20	—
現金及び現金同等物の期末残高	4,682	3,230

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成21年3月31日現在	平成20年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	136,505	130,571
固定資産	202,035	201,698
資産合計	338,540	332,270
(負債の部)		
流動負債	160,312	140,738
固定負債	55,112	66,485
負債合計	215,425	207,223
(純資産の部)		
株主資本	122,609	121,283
資本金	33,646	33,646
資本剰余金	31,977	31,995
利益剰余金	57,020	56,280
自己株式	△ 34	△ 638
評価・換算差額等	505	3,764
その他有価証券評価差額金	505	3,764
純資産合計	123,115	125,047
負債及び純資産合計	338,540	332,270

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成20年4月1日から平成21年3月31日まで	平成19年4月1日から平成20年3月31日まで
売上高	481,455	478,353
売上原価	346,054	342,703
売上総利益	135,400	135,649
販売費及び一般管理費	124,855	123,457
営業利益	10,545	12,191
営業外収益	2,479	2,370
営業外費用	1,874	2,163
経常利益	11,150	12,398
特別利益	687	1,814
特別損失	2,678	1,439
税引前当期純利益	9,159	12,773
法人税、住民税及び事業税	2,369	3,372
法人税等調整額	2,791	2,940
当期純利益	3,998	6,460

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (要旨) 当期 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本										評価・換算差額等	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金					自己株式			株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金		配当準備積立金	退職手当積立金	圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
平成20年3月31日 残高	33,646	31,977	17	5,311	840	50	4,090	35,620	10,368	△ 638	121,283	3,764	125,047
当期変動額													
剰余金の配当									△ 2,627		△ 2,627		△ 2,627
圧縮記帳積立金の取崩							△ 152		152		—		—
別途積立金の積立								4,000	△ 4,000		—		—
当期純利益									3,998		3,998		3,998
自己株式の取得										△ 74	△ 74		△ 74
自己株式の処分			△ 5							35	30		30
自己株式の消却			△ 12						△ 629	642			
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)												△ 3,258	△ 3,258
当期変動額合計	—	—	△ 17	—	—	—	△ 152	4,000	△ 3,106	603	1,326	△ 3,258	△ 1,932
平成21年3月31日 残高	33,646	31,977	—	5,311	840	50	3,937	39,620	7,261	△ 34	122,609	505	123,115

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

新製品のご紹介

市乳

THE COFFEE MILK / THE COFFEE MILK 脂肪0

ミルク感をしっかり味わえるコーヒー乳飲料が新登場。

しっかりとしたミルクのコクを味わうことができる甘さ控えめな「THE COFFEE MILK」と、脂肪をゼロに抑えながらもミルクのコクを十分に感じられる「THE COFFEE MILK 脂肪0」の2タイプをご用意しています。



明治 ミルクでリカルデント™

元気な菌を応援するCPP-ACP（リカルデント®成分）を配合した乳飲料です。CPP-ACP（リカルデント®成分）は牛乳由来の無味無臭の成分ですので、ミルクのおいしさをそのまま味わうことができます。生乳を50%以上使用している100mlの飲みきりサイズです。毎日無理なく手軽にお飲みいただけます。

※「RECALDENT」、「リカルデント」、「ミルクでリカルデント」およびリカルデントロゴは、CADBURY ENTERPRISES PTE. LTD. の商標または登録商標であり、ライセンス契約により使用されています。



明治ブルガリアヨーグルト脂肪0 アロエ / フルーツミックス / ベリーミックス



なめらかな口当たりでやさしい酸味の無脂肪ヨーグルトベースに、アロエの葉肉や人気の高いフルーツの果肉を加えた商品が新登場。アロエ、フルーツミックス、ベリーミックスの3つのタイプをご用意しております。朝食、デザート、おやつに、家族みんなで手軽に楽しめる食べきり4個パックです。

チーズ・マーガリン

明治北海道十勝スライスチーズ脂肪分25%カット 6枚入

当社独自の「うまみ乳酸菌熟成」技術を使った、濃厚なうまみとクリーミーな口どけを楽しめるスライスチーズです。通常のプロセスチーズ（※）と比べて、脂肪分を25%カットしました。

※「五訂増補日本食品標準成分表」より



明治キャノーラソフトカロリー1/2（ハーフ）

通常のソフトタイプマーガリン（※）と比べて、カロリーおよび脂肪分を1/2にカットしたヘルシータイプのファツスブレッド（マーガリン類）です。発酵クリートを加えて、低脂肪でありながら風味豊かに仕上げられています。

※「五訂増補日本食品標準成分表」より



アイスクリーム

明治チョコミント10（テン）

春夏に人気のチョコミントアイスを10本詰め合わせた、お買い得感たっぷりのスティックマルチアイスです。爽快感とスッキリとした後味のミントアイスと、カカオ感のある味わいとパリパリとした食感のチョコチップのおいしい組み合わせが楽しめます。



冷凍食品

モッツアレラ&ゴーダチーズのピッツァ

当社十勝工場で生産された糸引きの良いモッツアレラチーズと、コクのあるゴーダチーズの2種類の国産ナチュラルチーズを使用したピッツァです。完熟トマトのピザソース、ソフトサラミソーセージ、スライスたまねぎ、赤と緑のピーマンをトッピングしており、おいしさに加え、彩りも楽しめます。



乳幼児用食品

明治ビーフード おでかけランチBOX

「おでかけランチBOX」に、主食と主菜の組み合わせで1セット入り。パッケージがそのままトレイになり、片手で持てるので、外出先でも簡単に食べさせてあげられます。みんなに人気のディズニーキャラクター付きのスプーンも入っています。楽しく食事ができます。



栄養食品

スーパーヴァーム パウダータイプ（14袋入）

より強力に運動時の体脂肪燃焼をサポートするスーパーヴァーム®のパウダータイプにお得な14袋入り新登場。さわやかなバナナアップル味。運動前の飲用がおすすすめ。

※独自バランスの17種類のアミノ酸素材 [V.A.A.M.] 3000mg に、L-カルニチンを200mg、コエンザイムQ10を30mg配合



メイバランス Mini

三大栄養素とビタミン、ミネラルなどをバランスよく配合した栄養機能食品。1本（125ml）当たり200kcalなので、不足しがちな栄養素を、少量でしっかりと摂ることができます。抹茶味とコーンスープ味が加わり、7種類の中から、お好みの味が楽しめます。



会社概要 (平成21年3月31日現在)

社名 明治乳業株式会社
 英文社名 Meiji Dairies Corporation
 設立 大正6年12月
 資本金 336億4千6百万円
 本社所在地 東京都江東区新砂一丁目2番10号
 従業員数 4,531名

役員 (平成21年6月26日現在)

●取締役および監査役

代表取締役社長 浅野 茂太郎
 代表取締役副社長 田中 要
 取締役専務執行役員 永田 毅
 取締役専務執行役員 井原 昇一
 取締役専務執行役員 吉岡 幸一
 取締役常務執行役員 塚西 廣美
 取締役常務執行役員 松澤 正雄
 取締役常務執行役員 馬良 謙一
 取締役常務執行役員 野中 直樹
 取締役常務執行役員 重成 範男
 取締役常務執行役員 加藤 正樹
 常勤監査役 白石 喜夫
 常勤監査役 松山 明夫
 監査役 入江 榮一
 監査役 宮本 晶二

●執行役員

執行役員 峯元 和博
 執行役員 山本 潤児
 執行役員 金子 子定
 執行役員 小坂 薫
 執行役員 坂本 敏行
 執行役員 平原 高志
 執行役員 大坪 進
 執行役員 中川 正夫
 執行役員 谷村 和孝
 執行役員 小竹 克佳
 執行役員 中村 忠之
 執行役員 陣村 直
 執行役員 佐藤 義秀
 執行役員 木村 明夫

重要な子会社等 (平成21年3月31日現在)

□食品事業 19社

日本罐詰株式会社
 明治油脂株式会社
 北海道明販株式会社
 東北明販株式会社
 東京明販株式会社
 東京明治フーズ株式会社
 中部明販株式会社
 金沢明販株式会社
 近畿明販株式会社
 中国明販株式会社
 九州明乳販売株式会社
 株式会社アサヒプロイラー
 明治ケンコーハム株式会社

大阪保証牛乳株式会社
 四国明治乳業株式会社
 東海明治株式会社
 千葉明治牛乳株式会社
 パンビー食品株式会社
 沖縄明治乳業株式会社

□サービス・その他事業 7社

明治飼糧株式会社
 フレッシュネットワークシステムズ株式会社
 明治ロジテック株式会社
 株式会社ケー・シー・エス
 大蔵製薬株式会社
 株式会社明治テクノサービス
 株式会社ナイスデイ

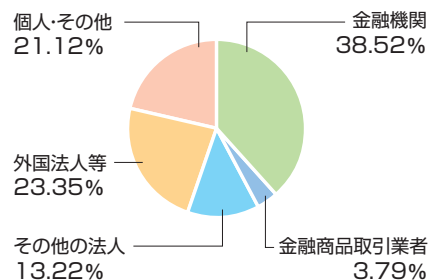
株式の状況 (平成21年3月31日現在)

- 株式数
 発行可能株式総数 800,000,000株
 発行済株式の総数 328,500,000株
(前期末比1,148,786株減)
- 株主数
 株主数 32,094名
(前期末比165名減)
- 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況 持株数(出資比率)	
	千株	%
株式会社みずほ銀行	14,581	4.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,575	4.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	13,491	4.10
明治製菓株式会社	13,488	4.10
株式会社りそな銀行	11,000	3.34
日本生命保険相互会社	10,013	3.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,425	2.56
農林中央金庫	8,085	2.46
住友信託銀行株式会社	6,985	2.12
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	6,107	1.85

(注) 出資比率は自己株式(62,045株)を控除して計算しております。

●株式分布状況



株主メモ
明治ホールディングス株式会社

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月（明治ホールディングス株式会社の第1回定時株主総会は、平成22年6月下旬開催予定）
同総会権利行使株主確定日	毎年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日（明治ホールディングス株式会社の統合初年度の平成22年3月期は期末配当のみ）
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711（フリーダイヤル）
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載アドレス http://www.meiji.com/

ご注意

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社 本店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

明治乳業株式会社

<http://www.meinyu.co.jp>

明治乳業株式会社のホームページでは、企業情報や商品情報などをはじめ、研究開発、環境・社会活動など様々な情報を掲載しております。

明治ホールディングス株式会社

<http://www.meiji.com/>

明治乳業株式会社のこれまでの決算情報につきましては、明治ホールディングス株式会社のホームページのIR情報からご覧いただけます。



この報告書は環境への配慮のため、FSC森林認証紙と大豆油インキを使用しています。

meiji



新登場

おいしそりそり。

明治エッセルスーパーカップがあれば、

うれしい時間が始まります♡

明治 Eisell
New スーパーカップ